

年間指導計画表

教科・科目	国語総合（現代文）	単位数	2 (2/5)
		学科・学年・学級	普通科・第1学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
使用教科書・副教材等	教科書：東京書籍「精選国語総合」(国総333) 新作品詞別頻出漢字マスター3000(尚文出版株式会社) 基礎現代文1+Plus(尚文出版株式会社) 進研 WINSTEP 現代文1(三訂版)(株式会社ラーンズ) 新版三訂カラー版新国語便覧(第一学習社)

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出	25%
b. 話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査	50%
c. 書く能力	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査	
d. 読む能力	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査	25%
e. 知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査	

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点				
					a	b	c	d	e
前期	4	4	「届く言葉」内田樹	・筆者のものの見方や感じ方、表現の特色に注意して随想(随筆・エッセー)を読む。相手に「届く言葉」とそうでない言葉の違いについて、対比的に書かれた随想を読み取る。	○	○	○	○	○
	5	6	「羅生門」芥川龍之介	・小説に描かれた登場人物・情景・心情などを、表現に即して読み取る。極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題について考える。	○	○	○	○	○
	5	5	「水の東西」山崎正和	・表現に注意して評論を読み、本文の内容を的確に理解する。「水」をめぐる日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深める。	○	○	○	○	○
	6	5	「I was born」他	・詩歌に親しみ、そこに描かれた世界を読み味わう。詩の表現とリズムの特徴を理解する。詩に込められた作者の思いを考える。	○	○	○	○	○
	6	1	第1回考査						
	7	4	「沖縄の手記から」田宮虎彦	・小説に描かれた出来事や登場人物の心情などを、表現に即して読み取る。戦争の中に生きる登場人物の生き方や考え方を捉え、人間の生と死について考えを深める。	○	○	○	○	○
	8	5	「欲望と科学」池内 了	・欲望と科学の関係についての筆者の考えを、論の展開に注意して的確に読み取る。	○	○	○	○	○

	9	6	「時間と自由の関係について」内山節	・評論に述べられた内容を的確に理解し、筆者の考えを読み取る。時間と自由の関係についての筆者の主張を的確に読み取り、必要に応じてその内容を要約する。	○	○	○	○	○
	10	1	第2回考査						
後期	10	6	「富嶽百景」太宰治	・小説に描かれた登場人物の感じ方や生き方などを、話の展開に注意して読み取る。主人公の心情の変化と、富士山や周囲の人々についての描写に注意して、小説を読み味わう。	○	○	○	○	○
	11	6	「ものと記号」池上嘉彦	・文章の構成や展開に注意して評論を読み、自ら考える態度を養う。記号が持つ性質を理解し、人間の文化的な営みの在り方について考えを深める。	○	○	○	○	○
	12	4	「十五の心」「白牡丹」	・詩、短歌、俳句について、それぞれの形式やリズム、表現方法に注意して読む。詩歌に親しみ、そこに描かれた世界を読み味わう。	○	○	○	○	○
	12	1	第3回考査						
	1	6	「真の自立とは」鷺田清一	・文章の構成や展開に注意して評論を読み、自ら考える態度を養う。「自立」の在り方について考察する評論を読み、自分の考えを持ち、視野を広げる。	○	○	○	○	○
	2	6	「白」原研哉	・文章の構成や表現の工夫を確かめて評論を読み、ものの見方、考え方を豊かにする。「白」に表される、情報に対する意識についての筆者の考えを、独自の表現に注意して読み取る。	○	○	○	○	○
	3	8	「城の崎にて」志賀直哉	・小説に描かれた出来事や登場人物の心情などを、表現に即して読み取る。小動物の生と死をめぐる出来事が主人公の心情に及ぼした影響を、表現に即して読み取る。	○	○	○	○	○
	3	1	第4回考査						